

第2回スポーツマネジメント 人材育成セミナー

(スポーツ庁支援事業)

【主 催】 スポーツコミッションせんだい

【共 催】 一社)スポーツ・ラボ仙台

【日時】 2026年2月13日(14:00～)

《 本会の趣旨説明 》

スポーツコミッションせんだい

事務局長 奥山 健一

つなぎ、ささえあい、共に創る、
『市民が関わる仙台・宮城のスポーツ』

・第1部：教本の解説

講師：泉田 和雄

- ・元・SV2004代表理事
- ・一社）スポーツ・ラボ仙台理事

《 休 憩 (10分) 》

名 刺 交 換 等を

第2部：グループディスカッション

- 自己紹介(10分)
- グループディスカッション(50分)
- 整理作業(10分)
- グループごとに発表＋質疑応答(5グループ)各5分
- 講評

全体総括・・・(一社)スポーツ・ラボ仙台 理事長 児玉 聡

【今回セミナーの目的】

- ・ 知見やノウハウが属人的なものとなりやすく、次代に継承されていない、されにくいことを問題視。
- ・ この20年でスポーツ先進地“せんだい”を作ってきたノウハウ、ネットワークの評価、継承をしなければ。

【SV2004の存在】

- ・ スポーツボランティアは、スポーツ先進地“仙台”の大きな要素。
泉田、村松両氏の話を聞こう。

【市民のチカラを地域活性化へ】

- ・行政をはじめ地域が市民の力なくして課題解決ができないことに気づいている。

＊ 課題に対して行政、役所だけで対応していても閉塞感を生み、
継続も困難に・・・これが現状！

【スポーツボランティアから学ぶこと】

- ・20年以上の経験値を学び、地域の課題解決（スポーツを他のテーマに当てはめて）に活用してはどうか。
- ・「どう組織建てを作る」「どう運営する」「次代に引き継ぐ」か。
- ・人材とネットワークの重要性に気づくはず。

「スポーツマネジメント人材育成事業」

- ・当セミナーの第一回から第三回でご紹介した講話の内容を「教本」として製作いたします。人材育成、ネットワーク構築をめざして。
 - ・第一回「プロ球団の官民支援組織編」
 - ・第二回「スポーツボランティア編」
 - ・第三回「優勝パレードを地域活性化に生かす」

※一般社団法人 スポーツ・ラボ仙台では、スポーツクロニクル事業として みやぎ国体(2001年)以降の仙台・宮城の劇的に進化した“スポーツ“の地域に及ぼした影響力を調査・研究しております。

《 懇 親 会 》

◎人脈・ネットワークづくりを

- ・今日の疑問をぶつけよう
- ・課題解決のヒントを見つける
- ・今後の展開に役立つ人を見つけよう！
- ・そして、繋がろう！